

受賞技術	6m継ぎボルト打設装置を搭載したロックボルト専用機
技術開発者	古河ロックドリル株式会社 礒島 秀一



受賞にあたって

この度は名誉ある賞を頂き誠に有難うございます。

今回の開発は人力による重労働と切羽災害の削減を見込んでスタート致しました。

しかし、1台目の開発機は操作レバーと操作工数が大幅に増えた事により、職人の作業員からは「覚えられない」「穿孔した孔に合せるのが困難」「煩わしくて人力の方が早い」と中々受け入れられる状況ではありませんでした。

しかし、現場全体で諦める事無く問題点を洗い出し、改良プロジェクトを立ち上げ、遂には2台目の開発機でナビゲーション機能を追加し、更には6本以上の操作レバーから2本のボタン付きレバーに変更した事により、打設位置の精度と確認、操作性が大幅に向上致しました。

今回の受賞は多くの関係者の「決して諦めない」という強い思いがあったからです。

多くの関係者全体で喜びを分かち合い、開発者代表として有難く賞を頂戴致します。

受賞後の動き

今回の開発で省力化に成功し、切羽災害の削減に大きく寄与出来ると確信致しました。

今後は様々な現場で使って頂く事により、多くの方々のご意見を集約し、更なる進化を遂げる事になると考えております。

これで終わりではなく、常に上を目指しながら、現場のニーズに合せた製品作りを行って参ります。